



- 1 からくり制御技術講習会
- 2 いわてEVアカデミー
- 3 授業紹介(修了研究)
- 4 秋季レクリエーション

連携

からくり制御技術講習会 In デンソー岩手

9月30日デンソー岩手モノづくり革新課様のご指導のもと、からくり制御技術講習会を開催しました。二人一組で、アルミパイプとコネクタを用いた足踏み式昇降装置を製作しました。てこの原理等を活用し、小さな力による昇降、最上部でのロック機能やその解除など、より使いやすい装置にするため製作に夢中になりました。

作り方はチームにより違いがあり、からくり改善の可能性と面白さを実感

しました。講習会の後半では、からくり改善を活用した新工場も見学させていただきました。製作した昇降機は今後の改善勉強のためにと、そのままご提供いただきました。



いわてEVアカデミー 機械科 × 専攻科



専攻科では、電気自動車分解組立てキット「PIUS」を用いた取り組みをしています。

一関高専の講習会に参加した専攻科の学生が、今度は立場を変え先生役となりました。講習内容を自ら検討・準備し、8月27日高校生向けのアカデミーを開催しました。高校生からは、「自分で組

立てた自動車に乗ることができとても充実し、達成感を味わうことができた」などの感想をいただきました。

講習会の準備に苦勞した学生にとりうれしい一言で講習会後安堵の様子でした。



今回は野球で勝負！

秋季レクリエーション



オール・おぼしんズ VS ゴールデンキャッスル

2年生が企画運営するレクリエーションを9月3日に行いました。内容は野球でした。春のソフトボールのときとほぼ同じメンバー、再対決となりました。

専攻科初のホームランが飛び出るなどし、激闘の末、一回戦、二回戦ともにゴールデンキャッスルが勝利をおさめました。

天気にも恵まれ楽しいレクリエーションになりました。

授業紹介

修了研究(2年)

専攻科の学習の集大成は2年後期に実施する「修了研究」です。前期には「総合実習」という授業で修了研究の下準備をします。そのため、実質1年間を通じた研究活動になります。

研究内容は、大学などと違い、自分が就職する企業の業務内容を意識してテーマ設定をし、内定企業の方にアドバイスをいただきながら進めています。

この学習を通して、企画、設計、部品発注、実験、製作、プレゼンなど、ものづくりに関する一連の流れを経験します。ものづくりを一から一人で行い、技術者としての素養を身につけています。

最後は、内定企業はじめ、地域企業の方をお招きし、研究発表会でその成果をプレゼンテーションします。

研究まっただ中 2年生にインタビュー 「自動仕分け装置の設計・製作」

Q. 1 なぜこのテーマに？

内定企業で必要とされる課題改善能力を、実際に使われている装置のミニチュア製作を通して学習するためです。

Q. 2 どんな装置？

手のひらサイズのボックスを、バーコードの読み取りによって指定場所に仕分け搬送する装置です。

Q. 3 苦勞した点は？

設計では気づかなかった問題点を、製作過程で気づき、それを改善する点に苦勞しました。

Q. 4 内定企業の方からのアドバイスは？

内定企業には今まで2回訪問し、打ち合わせをしました。実際に作りながら課題点を整理し解決することが大切と教わりました。一部部材をご提供いただきました。

Q. 5 取り組み途中で感想は？

一から製品を製作することは初めてで、苦勞の連続です。

しかし、課題解決力や制御技術の力を少しづつ身につけていることを実感できています。残りの時間は限られますが、いいものを作りたいです。



編集後記

専攻科は2期制であり、前期と後期で開講科目が違います。10月1日から後期となり、新しい科目の授業がスタートしました。一方、2年生は終日修了研究で研究活動も大詰めとなります。よりよいものを完成させてほしいものです。

一方、技術習得だけでなく、オープンキャンパス、グループ研究、EVアカデミーなど、学生が企画運営する取り組みを通じて、チームでものごとを進め、協調性とコミュニケーション力を少しずつ身につけていると感じています。

岩手県立黒沢尻工業高等学校専攻科広報
専攻科レター Vol.4
2021年10月 発行

〒024-8518
北上市村崎野24地割19番地
電話 0197-66-4115
FAX 0197-66-4117

